

 News Release (報道機関の皆様へ) 

「国内初」うつ病の診断書費用を補助 10万円給付金の寄付により100人を支援

 【趣旨】

この度、「国内初」となる、うつ病の診断書に関する費用を支援する寄付活動を始めます。

この寄付活動は、「うつ病で休職するために医師の診断書が必要な方」や、「うつ病で自立支援医療を申請するために医師の診断書が必要な方」を対象に、診断書費用を補助いたします。

すでに、特別定額給付金(10万円)などを支援者から寄付いただいております。現時点で100人の方を支援させていただき体制が整っております。この活動を通して、1人でも多くの人をうつ病から救うことができれば、幸いです。

 【うつ病について】

うつ病は、本当に自分では気づきにくい病気です。気づかないうちにどんどん意欲がなくなってしまい、自殺しても良いとすら思えてくるので、非常に危険な病気です。

日本では 15人に1人がうつ病になると言われております。

うつ病になりやすい人は、一生懸命仕事に取り組む、周りに迷惑をかけたくない、責任感や正義感が強い、真面目で繊細であるといった性格であることが多く、SOSをなかなか出せないのが現状です。

この活動を広くPRすることで、うつ病への理解を深めていただくとともに、1人でも多くの人をうつ病から救うことができれば、幸いです。

● 【支援者について】

●新井 佑典 氏(法人勤務)

●柳澤 俊哉 氏(アーティスト)

<https://bso15503.bsj.jp/>

●吉田 澄央 氏(公認心理師、産業カウンセラー)

<https://twitter.com/y330330s?s=09>

●岡本 浩之 氏(精神科医)

https://twitter.com/running_doctor

●鳥本 明 氏(無料 DM 相談、note サークル主催)

https://peraichi.com/landing_pages/view/torimotoakira

●らい 氏(インフルエンサー)

https://twitter.com/rairai_happy_

●上野 拓実(うつ病ボランティア)

https://twitter.com/utukana_soudan

● 【本リリースに関するお問い合わせ先】

●うつ病ボランティア

上野 拓実

https://twitter.com/utukana_soudan

●【寄付活動の概要】

「うつ病で休職するために医師の診断書が必要な方」や、「うつ病で自立支援医療を申請するために医師の診断書が必要な方」を対象に、一律で 3,000 円を寄付いたします。

●【寄付の流れについて】

1. 病名が「うつ病」、「うつ状態」、「抑うつ状態」と記載のある診断書費用を対象とします。

2. 休職等の場合は、休養の期間が3ヶ月以上である診断書費用を対象とします。
※うつ病は短期間で完治するケースは少ないため、3ヶ月以上の診断書費用を対象とします。

3. 寄付をご希望の方は、診断書の写真(画像)を、当方に DM やメールでお送りくださいませ。

※個人情報保護のため、氏名と生年月日は隠してくださりますようお願いいたします。

4. 寄付は、原則 PayPay(ペイペイ)で送金いたします。

※診断書の相場は、3,000 円から 10,000 円程度であるため、3,000 円を寄付いたします。

●【寄付活動にご賛同いただける方々へ】

この活動にご賛同していただける方に、ご無理のない範囲で、活動資金の寄付をお願い申し上げます。寄付いただいた方や企業様については、同意を頂いたうえで、お名前等を公表させていただきます。